

## 求められる機能の市民意向把握について

- 1 各種団体との意見交換会
- 2 ワークショップ
- 3 ストリートミーティング

手法	時期	対象	会場	進め方
各種団体との意見交換会	10月	①観光コンベンション協会 ②社会福祉協議会 ③鳥取商工会議所 ④文化財団 ⑤鳥取県バス協会 ⑥ボランティア・市民活動センター ⑦とっとり若者地方創生会議 ⑧自治連合会 ⑨鳥取市連合婦人会 ⑩商店街組合	市役所会議室	【ステップ1】 各団体へ求められる機能についてアンケート調査実施  【ステップ2】 アンケート結果の集約・整理  【ステップ3】 各団体代表1名による意見交換会 別紙1「各種団体との意見交換会タイムテーブル」参照
ワークショップ	11月	①鳥取地域 ②中心市街地 ③東部地域（国府・福部町） ④南部地域（河原・用瀬・佐治町） ⑤西部地域（気高・鹿野・青谷町）	①市役所会議室 ②福祉文化会館 ③支所会議室 ④支所会議室 ⑤支所会議室	5地域でワークショップを開催 市報10月号で広報し最大で50名とする 別紙2「ワークショップタイムテーブル」参照
ストリートミーティング	10月	①高校生 ②若者会議 ③YEG、JC ④移住者	①高校 ②市役所会議室 ③商工会議所 ④移住・交流情報ガーデン	4団体（10名程度）と意見交換会 別紙3「ストリートミーティングタイムテーブル」参照

## 1 各種団体との意見交換会タイムテーブル

①意見交換会の目的：旧本庁舎等跡地活用に「求められる機能」を考える。			
③時間配分（120分）	④プログラム内容	プログラムの狙い	準備品
オリエンテーション(5)	意見交換の趣旨説明・前提共有	全員の主体的参加姿勢を引き出す アイデアを考えるための材料を提供する	スライド PC プロジェクター
アンケート調査報告(5)	事前アンケートの結果を情報共有	アイデアを考えるための材料を提供する	
意見交換(100)	市の基本情報やアンケート結果を基に「求められる機能」について意見交換 さらにそこから連想・発展アイデアを出す	他人の意見にも耳を傾け、自分の意見を客観的に見つめるとともに整理する さらにそこから連想・発展アイデアを出す	
まとめ(10)	出された意見を集約・整理する	「求められる機能」の複数案を決定する	
②意見交換会のゴール：旧本庁舎等跡地活用に「求められる機能」について議論を整理し、複数案を決める。			

## 2 ワークショップタイムテーブル

①ワークショップの目的：旧本庁舎等跡地活用に「求められる機能」を考える。			
③時間配分（180分）	④プログラム内容	プログラムの狙い	準備品
オリエンテーション(10)	ワークショップの趣旨説明・前提共有	全員の主体的参加姿勢を引き出す アイデアを考えるための材料を提供する	スライド PC プロジェクター
個人ワーク(10)	個人で付箋にアイデアを書き出す	個人のアイデアを整理する	付箋、ペン
グループワーク(100)	書き出したアイデアをグループで共有 さらにそこから連想・発展アイデアを出す	他人の意見にも耳を傾け、自分の意見を客観的に見つめるとともに整理する さらにそこから連想・発展アイデアを出す	
グループまとめ(30)	良いと思うアイデア・実施可能なアイデア等を取りまとめる。	各グループで良いと思うアイデア・実施可能なアイデア等を取りまとめる。	模造紙 ホワイトボード
全体意見共有(30)	各グループで出された意見を報告し情報を共有する	「求められる機能」の複数案を決定する	マイク
②ワークショップのゴール：旧本庁舎等跡地活用に「求められる機能」について議論を整理し、複数案を決める。			

## 3 ストリートミーティングタイムテーブル

①ストリートミーティングの目的：旧本庁舎等跡地活用に「求められる機能」を考える。

③時間配分 (60分)	④プログラム内容	プログラムの狙い	準備品
オリエンテーション(5)	ストリートミーティングの趣旨説明・前提共有	全員の主体的参加姿勢を引き出す アイデアを考えるための材料を提供する	スライド PC プロジェクター
意見交換(50)	市の基本情報を基に「求められる機能」について意見交換	他人の意見にも耳を傾け、自分の意見を客観的に見つめるとともに整理する さらにそこから連想・発展アイデアを出す	
まとめ(5)	出された意見を集約・整理する	「求められる機能」の複数案を決定する	

②ストリートミーティングのゴール：旧本庁舎等跡地活用に「求められる機能」について議論を整理し、複数案を決める。